

公共建築工事標準仕様 ウレタン塗膜防水カタログ

ダイフレックス防水工事業協同組合



株式会社 ダイフレックス

〒163-0825
東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル25F 私書箱第6086号
TEL.03-5381-1555 FAX.03-5381-1566

東京支店	TEL.03-5381-0231	FAX.03-5381-0232
大阪支店	TEL.06-6292-0511	FAX.06-6292-0522
名古屋支店	TEL.052-735-3991	FAX.052-735-3992
横浜支店	TEL.045-290-9751	FAX.045-290-9755
札幌営業所	TEL.011-804-8050	FAX.011-804-8061
仙台営業所	TEL.022-207-5010	FAX.022-207-5011
新潟営業所	TEL.025-365-3010	FAX.025-365-3011
金沢営業所	TEL.076-290-7408	FAX.076-290-7410
さいたま営業所	TEL.048-646-4870	FAX.048-646-4871
千葉営業所	TEL.043-380-7981	FAX.043-380-7982
多摩営業所	TEL.042-402-5200	FAX.042-402-5201
広島営業所	TEL.082-568-6085	FAX.082-262-7212
福岡営業所	TEL.092-432-9220	FAX.092-432-9221

(20.2月現在)
20.02.2.000 DFC

株式会社 ダイフレックス

<http://www.dyflex.co.jp>

ウレタンゴム系塗膜防水

(1) 防水層の工程による種別は、特記による。特記がなければ表 9.5.1 とし、その適用は特記による。

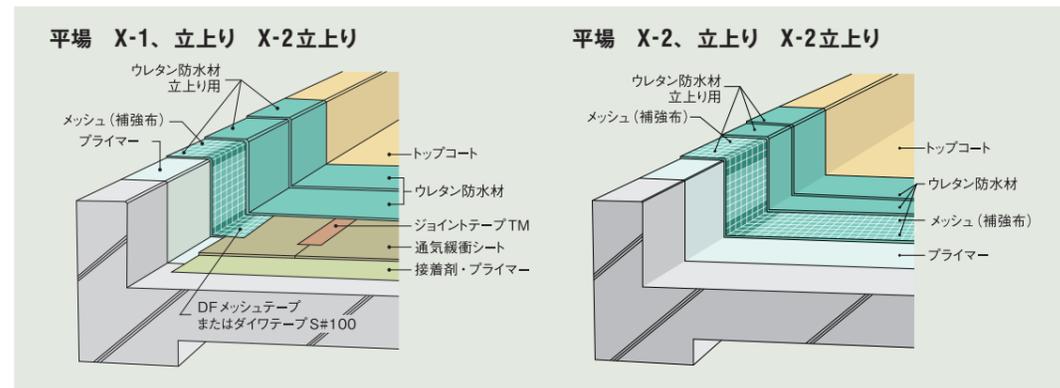
表 9.5.1 ウレタンゴム系塗膜防水の種別及び工程

種別 工程	X-1(絶縁工法)		X-2(密着工法)	
	材料・工法	使用量(kg/m ²)	材料・工法	使用量(kg/m ²)
1	接着剤塗り 通気緩衝シート張り ^{(注)5}	0.3	プライマー塗り	0.2
2	ウレタンゴム系塗膜防水材塗り	3.0 ^{(注)1、(注)4}	ウレタンゴム系塗膜防水材塗り 補強布張り	0.3 ^{(注)1}
3	ウレタンゴム系塗膜防水材塗り		ウレタンゴム系塗膜防水材塗り	2.7 ^{(注)1}
4	仕上塗料塗り ^{(注)6}	—	ウレタンゴム系塗膜防水材塗り	(1.7) ^{(注)2、(注)4}
5	—	—	仕上塗料塗り ^{(注)6}	—

- (注) 1. 表中のウレタンゴム系塗膜防水材の使用量は、硬化物密度が1.0Mg/m²である材料の場合を示しており、硬化物密度がこれ以外の場合にあっては、所要塗膜厚を確保するように使用量を換算する。
 2. 立上り部はすべて、種別 X-2 とし、工程 3 及び工程 4 を () 内とする。
 3. ウレタンゴム系塗膜防水材塗りについては、1 工程あたりの使用量を、硬化物密度が1.0Mg/m²である材料の場合、平場は2.0kg/m²、立上りは1.2kg/m²を上限として変更することができる。
 4. ウレタンゴム系塗膜防水材塗りは2回以上に分割して塗り付ける。
 5. 接着剤以外による通気緩衝シートの張付け方法は、主材料製造所の仕様による。
 6. 仕上塗料の種類及び使用量は、特記による

(2) 種別 X-1 において、脱気装置の種類及び設置数量は、特記による。

構成図



塗布量とウレタンの厚みについて

製品名	単位容積量	塗膜1mmに必要な塗布量	塗膜3mmに必要な塗布量
DSカラー・ゼロ	1.3	1.3 (kg/m ²)	3.9 (kg/m ²)
エバーコートZero-1S			
エバーコートZero-1H			
DSカラー・ゼロ立上り用	1.5	1.5 (kg/m ²)	4.5 (kg/m ²)
エバーコートZero-1S立上り用			
エバーコートZero-1H立上り用			

DSカラー・ゼロ を用いた場合の仕様

床 X-1 工法 立上り X-2 工法

	床 DSX-1ゼロ工法		立上り DSX-2Lゼロ工法	
	材料名	使用量 (/m ²)	材料名	使用量 (/m ²)
1	DFボンドW (0.3kg)	各種プライマー (0.2kg ^{*1}) 自着シート ^{*2} (1.0m)	各種プライマー	0.2kg ^{*1}
	PASシート#180またはDSシート (1.0m)			
2	DSカラー・ゼロ	3.9kg ^{*3}	DSカラー・ゼロ立上り用 メッシュ(補強布) ^{*5}	0.4kg 1.1m
3	DSカラー・ゼロ		DSカラー・ゼロ立上り用	2.6kg ^{*6}
4	各種トップコート ^{*4}	0.2kg	DSカラー・ゼロ立上り用	
5	—	—	各種トップコート ^{*4}	

床 X-2 工法 立上り X-2 工法

	床 DSX-2ゼロ工法		立上り DSX-2Lゼロ工法	
	材料名	使用量 (/m ²)	材料名	使用量 (/m ²)
1	各種プライマー	0.2kg ^{*1}	各種プライマー	0.2kg ^{*1}
2	DSカラー・ゼロ メッシュ(補強布) ^{*5}	0.4kg 1.1m	DSカラー・ゼロ立上り用 メッシュ(補強布) ^{*5}	0.4kg 1.1m
3	DSカラー・ゼロ	3.5kg ^{*3}	DSカラー・ゼロ立上り用	2.6kg ^{*6}
4	DSカラー・ゼロ		DSカラー・ゼロ立上り用	
5	各種トップコート ^{*4}	0.2kg	各種トップコート ^{*4}	0.2kg

- *1 新築下地のコンクリートで表面が緻密な場合、0.15kg/m²の塗布量とすることがあります。また、下地の種類によりプライマーの種類と塗布量が異なります。
 *2 「自着シート」も選定できます。
 *3 1工程あたりの使用量を2.6kg(2mm分)を上限として変更することができます。
 *4 「オートトップ」「RBコート」は塗布不可です。
 *5 状況に応じてP9より選択できます。
 *6 1工程あたりの使用量を1.8kg(1.2mm分)を上限として変更することができます。

エバーコートZero-1H を用いた場合の仕様

床 X-1 工法 立上り X-2 工法

	床 ZHX-1工法		立上り ZHX-2L工法	
	材料名	使用量 (/m ²)	材料名	使用量 (/m ²)
1	DFボンドW (0.3kg)	各種プライマー (0.2kg ^{*1}) 自着シート ^{*2} (1.0m)	各種プライマー	0.2kg ^{*1}
	PASシート#180またはDSシート (1.0m)			
2	エバーコートZero-1H	3.9kg ^{*3}	エバーコートZero-1H立上り用 メッシュ(補強布) ^{*5}	0.4kg 1.1m
3	エバーコートZero-1H		エバーコートZero-1H立上り用	2.2kg ^{*6}
4	各種トップコート ^{*4}	0.2kg	エバーコートZero-1H立上り用	
5	—	—	各種トップコート ^{*4}	

床 X-2 工法 立上り X-2 工法

	床 ZHX-2工法		立上り ZHX-2L工法	
	材料名	使用量 (/m ²)	材料名	使用量 (/m ²)
1	各種プライマー	0.2kg ^{*1}	各種プライマー	0.2kg ^{*1}
2	エバーコートZero-1H メッシュ(補強布) ^{*5}	0.4kg 1.1m	エバーコートZero-1H立上り用 メッシュ(補強布) ^{*5}	0.4kg 1.1m
3	エバーコートZero-1H	3.5kg ^{*3}	エバーコートZero-1H立上り用	2.2kg ^{*6}
4	エバーコートZero-1H		エバーコートZero-1H立上り用	
5	各種トップコート ^{*4}	0.2kg	各種トップコート ^{*4}	0.2kg

- *1 新築下地のコンクリートで表面が緻密な場合、0.15kg/m²の塗布量とすることがあります。また、下地の種類によりプライマーの種類と塗布量が異なります。
 *2 「自着シート」も選定できます。
 *3 1工程あたりの使用量を2.6kg(2mm分)を上限として変更することができます。
 *4 「オートトップ」「RBコート」は塗布不可です。
 *5 状況に応じてP9より選択できます。
 *6 1工程あたりの使用量を1.5kg(1.2mm分)を上限として変更することができます。

エバーコートZero-1Sを用いた場合の仕様

床 X-1工法 立上り X-2工法

	床 ZSX-1工法		立上り ZSX-2L工法	
	材料名	使用量 (/㎡)	材料名	使用量 (/㎡)
1	DFボンドW (0.3kg)	各種プライマー (0.2kg ^{※1}) 自着シート ^{※2} (1.0m)	各種プライマー	0.2kg ^{※1}
	PASシート#180またはDSシート (1.0m)			
2	エバーコートZero-1S	3.9kg ^{※3}	エバーコートZero-1S立上り用 メッシュ(補強布) ^{※5}	0.4kg 1.1m
3	エバーコートZero-1S		エバーコートZero-1S立上り用	2.2kg ^{※6}
4	各種トップコート ^{※4}	0.2kg	エバーコートZero-1S立上り用	
5	—	—	各種トップコート ^{※4}	0.2kg

床 X-2工法 立上り X-2工法

	床 ZSX-2工法		立上り ZSX-2L工法	
	材料名	使用量 (/㎡)	材料名	使用量 (/㎡)
1	各種プライマー	0.2kg ^{※1}	各種プライマー	0.2kg ^{※1}
2	エバーコートZero-1S メッシュ(補強布) ^{※5}	0.4kg 1.1m	エバーコートZero-1S立上り用 メッシュ(補強布) ^{※5}	0.4kg 1.1m
			エバーコートZero-1S	2.2kg ^{※6}
3	エバーコートZero-1S	3.5kg ^{※3}	エバーコートZero-1S立上り用	
4	エバーコートZero-1S		エバーコートZero-1S立上り用	
5	各種トップコート ^{※4}	0.2kg	各種トップコート ^{※4}	0.2kg

※1 新築下地のコンクリートで表面が緻密な場合、0.15kg~/㎡の塗布量となる場合があります。また、下地の種類によりプライマーの種類と塗布量が異なります。
 ※2 「自着シートライト」も選定できます。
 ※3 1工程あたりの使用量を2.6kg(2mm分)を上限として変更することができます。
 ※4 「オートトップ」「RBコート」は塗布不可です。
 ※5 状況に応じてP9より選択できます。
 ※6 1工程あたりの使用量を1.5kg(1.2mm分)を上限として変更することができます。

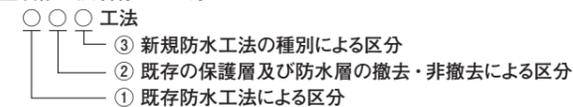
公共建築改修工事標準仕様書(平成31年版)で示される改修工法名称の見方について

3章 防水改修工事「3.1.4 改修工法の種類及び工程」では31工法の種類を提示しており、ウレタンゴム系塗膜防水による改修工法は、P0X工法とL4X工法の2種類があります。工法、記号の見方は以下のようになります。

部位	「改修標仕」表3.1.1に記載されている工法名称	① 既存防水工法による区分	② 既存の保護層及び防水層の撤去・非撤去による区分	③ 新規防水工法の種別による区分	ウレタン系塗膜防水の種類	
屋根防水	P0X工法	P 保護アスファルト防水工法	0 保護層非撤去(立上り部は撤去)	X	ウレタンゴム系塗膜防水工法	X-1
	L4X工法	L ウレタンゴム系塗膜防水工法	4 露出防水層非撤去	X	ウレタンゴム系塗膜防水工法(密着)	X-2*

*既存防水層の表面に層間接着用プライマーを塗布した場合は、工程1のプライマー塗りを省略する。

改修工法名称のつけ方



① 既存防水工法による区分

- P - 保護アスファルト防水工法^{※7}
- M - 露出アスファルト防水工法^{※7}
- T - 保護アスファルト断熱防水工法^{※7}
- S - 合成高分子系ルーフィングシート防水工法
- L - ウレタン系塗膜防水工法

(注)※7印のある既存防水工法には、改質アスファルトシート防水工法を含む。

② 既存の保護層及び防水層の撤去・非撤去による区分

- 1 - 保護層及び防水層撤去
- 2 - 保護層撤去及び防水層非撤去(立上り部等は、撤去)
- 3 - 露出防水層撤去
- 4 - 露出防水層非撤去(立上り部等は、表3.1.1による)
- 0 - 保護層及び防水層非撤去(立上り部等は、表3.1.1による)

③ 新規防水工法の種別による区分

- A - 屋根保護防水密着工法
- B - " 絶縁工法
- AI - " 密着断熱工法
- BI - " 絶縁断熱工法
- C - 屋根露出防水密着工法
- D - " 絶縁工法
- DI - " 絶縁断熱工法
- AS - 改質アスファルトシート防水工法
- ASI - 改質アスファルトシート防水絶縁断熱工法
- S - 合成高分子系ルーフィングシート防水工法
- SI - 合成高分子系ルーフィングシート防水断熱工法
- X - ウレタンゴム系塗膜防水工法
- E - 屋内防水密着工法
- Y - ゴムアスファルト系塗膜防水工法

独立行政法人都市再生機構 (UR) 仕様 (平成29年版)

脱気絶縁複合防水工事 歩行用ウレタンゴム系塗膜防水工法

■ 全面修繕1回目

【平場部分】

工程	材料	使用量 (/㎡)
1	接着剤 プライマー ^{注)1}	0.2kg以上 0.15kg以上
2	通気緩衝シート ^{注)1, 2, 3}	—
3	ウレタンゴム系塗膜防水材 ^{注)4}	1.5kg
4	ウレタンゴム系塗膜防水材 ^{注)4}	1.5kg
5	層間プライマー	0.1kg以上
6	無機質系防水保護塗料	1.0kg以上

【庇、架台天端及び立上り部等】

工程	材料	使用量 (/㎡)
1	プライマー	0.2kg以上
2	ウレタンゴム系塗膜防水材(立上り用) ^{注)4}	0.5kg
3	補強布	1.1m
4	ウレタンゴム系塗膜防水材(立上り用) ^{注)4}	1.0kg
5	ウレタンゴム系塗膜防水材(立上り用) ^{注)4}	1.0kg
6	層間プライマー	0.1kg以上
7	無機質系防水保護塗料	1.0kg以上

(注) 1. プライマーは、工程2に自己接着型の通気緩衝シートを使用する場合に用いる。

2. 通気緩衝シートは、ポリマー改質アスファルトシート又はゴムシートとし、合成繊維不織布を使用する場合は、ウレタンゴム系塗膜防水材の塗布量を4.5kg以上とし、ウレタンゴム系塗膜防水材塗布工程を3工程に分けて塗布する。

3. 通気緩衝シートは、脱気機能を有するものとする。

4. ウレタンゴム系塗膜防水材の使用量は、硬化物密度が1.0Mg/㎡である材料の場合を示しており、硬化物密度がこれ以上の場合にあっては、所要塗膜厚を確保するように使用量を換算する。

DSカラー・ゼロ を用いた場合の仕様

DURT-300		DURM-250LM	
材料名	使用量 (/㎡)	材料名	使用量 (/㎡)
1 DSプライマー・エコ	0.2kg	1 DSプライマー・エコ	0.2kg
2 自着シート	1.0m	2 DSカラー・ゼロ立上り用	0.8kg
3 DSカラー・ゼロ	2.0kg	3 LSメッシュ・ソフト	1.1m
4 DSカラー・ゼロ	1.9kg	4 DSカラー・ゼロ立上り用	1.5kg
5 W-1	0.15kg	5 DSカラー・ゼロ立上り用	1.5kg
6 HGコート	1.2kg	6 W-1	0.1kg
		7 HGコート	1.0kg

・珪砂を散布する場合はW-1塗布後に0.8kg/㎡散布します。

エバーコートZero-1S を用いた場合の仕様

ZURT-300		ZURM-250LM	
材料名	使用量 (/㎡)	材料名	使用量 (/㎡)
1 DSプライマー・エコ	0.2kg	1 DSプライマー・エコ	0.2kg
2 自着シート	1.0m	2 エバーコートZero-1S立上り用	0.7kg
3 エバーコートZero-1S	2.0kg	3 LSメッシュ・ソフト	1.1m
4 エバーコートZero-1S	1.9kg	4 エバーコートZero-1S立上り用	1.3kg
5 W-1	0.15kg	5 エバーコートZero-1S立上り用	1.3kg
6 HGコート	1.2kg	6 W-1	0.1kg
		7 HGコート	1.0kg

・珪砂を散布する場合はW-1塗布後に0.8kg/㎡散布します。

■ 全面修繕2回目以降

【平場部分】

工程	材料	使用量 (/㎡)
1	プライマー ウレタンゴム系塗膜防水材 ^{注)1}	0.2kg以上 0.3kg
2	補強布	1.1m
3	ウレタンゴム系塗膜防水材 ^{注)1}	1.5kg
4	ウレタンゴム系塗膜防水材 ^{注)1}	1.2kg
5	層間プライマー	0.1kg以上
6	無機質系防水保護塗料	1.0kg以上

【庇、架台天端及び立上り部等】

工程	材料	使用量 (/㎡)
1	プライマー	0.2kg以上
2	ウレタンゴム系塗膜防水材(立上り用) ^{注)1}	0.3kg
3	補強布	1.1m
4	ウレタンゴム系塗膜防水材(立上り用) ^{注)1}	0.9kg
5	ウレタンゴム系塗膜防水材(立上り用) ^{注)1}	0.8kg
6	層間プライマー	0.1kg以上
7	無機質系防水保護塗料	1.0kg以上

(注) 1. ウレタンゴム系塗膜防水材の使用量は、硬化物密度が1.0Mg/㎡である材料の場合を示しており、硬化物密度がこれ以上の場合にあっては、所要塗膜厚を確保するように使用量を換算する。

2. ウレタンゴム系塗膜防水材は工程を増やすことができる。

DSカラー・ゼロ を用いた場合の仕様

DURM-300M			DURM-200LM		
材料名	使用量 (/㎡)	材料名	使用量 (/㎡)		
1 DSプライマー・エコ	0.2kg	1 DSプライマー・エコ	0.2kg		
2 DSカラー・ゼロ	0.4kg	2 DSカラー・ゼロ立上り用	0.5kg		
3 LSメッシュ・ソフト	1.1m	3 LSメッシュ・ソフト	1.1m		
4 DSカラー・ゼロ	2.0kg	4 DSカラー・ゼロ立上り用	1.3kg		
5 DSカラー・ゼロ	1.5kg	5 DSカラー・ゼロ立上り用	1.2kg		
6 W-1	0.15kg	6 W-1	0.1kg		
7 HGコート	1.2kg	7 HGコート	1.0kg		

・珪砂を散布する場合はW-1塗布後に0.8kg/㎡散布します。

エバーコートZero-1S を用いた場合の仕様

ZURM-300M			ZURM-200LM		
材料名	使用量 (/㎡)	材料名	使用量 (/㎡)		
1 DSプライマー・エコ	0.2kg	1 DSプライマー・エコ	0.2kg		
2 エバーコートZero-1S	0.4kg	2 エバーコートZero-1S立上り用	0.4kg		
3 LSメッシュ・ソフト	1.1m	3 LSメッシュ・ソフト	1.1m		
4 エバーコートZero-1S	2.0kg	4 エバーコートZero-1S立上り用	1.2kg		
5 エバーコートZero-1S	1.5kg	5 エバーコートZero-1S立上り用	1.0kg		
6 W-1	0.15kg	6 W-1	0.1kg		
7 HGコート	1.2kg	7 HGコート	1.0kg		

・珪砂を散布する場合はW-1塗布後に0.8kg/㎡散布します。

独立行政法人都市再生機構 (UR) 仕様 (平成29年版)

バルコニー等床防水工事 ウレタンゴム系塗膜防水工法

■ 全面修繕1回目

【平場・立上り共通】

工程	材料	使用量 (/㎡)
1	プライマー	0.15~0.25kg
2	ウレタンゴム系塗膜防水材 ^{注)1}	2.0kg
3	仕上塗料 (1回目) ^{注)2}	0.1kg
4	仕上塗料 (2回目) ^{注)2}	0.1kg

(注) 1. ウレタンゴム系塗膜防水材の使用量は、硬化物密度が1.0Mg/㎡である材料の場合を示しており、硬化物密度がこれ以上の場合にあつては、所要塗膜厚を確保するように使用量を換算する。
2. 平場部における骨材使用量は製造所の仕様による。

■ 全面修繕2回目以降

【平場・立上り共通】

工程	材料	使用量 (/㎡)
1	プライマー	0.1~0.2kg
2	ウレタンゴム系塗膜防水材 ^{注)1}	1.5kg
3	仕上塗料 (1回目) ^{注)2}	0.1kg
4	仕上塗料 (2回目) ^{注)2}	0.1kg

(注) 1. ウレタンゴム系塗膜防水材の使用量は、硬化物密度が1.0Mg/㎡である材料の場合を示しており、硬化物密度がこれ以上の場合にあつては、所要塗膜厚を確保するように使用量を換算する。
2. 平場部における骨材使用量は製造所の仕様による。

DSカラー・ゼロ を用いた場合の仕様

DURV-200 / DURV-200L			DURV-150 / DURV-150L		
材料名	使用量 (/㎡)		材料名	使用量 (/㎡)	
1 DSプライマー・エコ	0.2kg	1	層間プライマーE	0.15kg	
2 (平場) DSカラー・ゼロ	2.6kg	2	(平場) DSカラー・ゼロ	2.0kg	
(立上り) DSカラー・ゼロ立上り用	3.0kg		(立上り) DSカラー・ゼロ立上り用	2.3kg	
3 DSTopp・ゼロ +ダイフレックス粗面仕上材	0.1kg	3	DSTopp・ゼロ +ダイフレックス粗面仕上材	0.1kg	
4 DSTopp・ゼロ +ダイフレックス粗面仕上材	0.1kg	4	DSTopp・ゼロ +ダイフレックス粗面仕上材	0.1kg	

エバーコートZero-1S を用いた場合の仕様

ZURV-200 / ZURV-200L			ZURV-150 / ZURV-150L		
材料名	使用量 (/㎡)		材料名	使用量 (/㎡)	
1 DSプライマー・エコ	0.2kg	1	層間プライマーE	0.15kg	
2 (平場) エバーコートZero-1S	2.6kg	2	(平場) エバーコートZero-1S	2.0kg	
(立上り) エバーコートZero-1S立上り用	2.6kg		(立上り) エバーコートZero-1S立上り用	2.0kg	
3 DSTopp・ゼロ +ダイフレックス粗面仕上材	0.1kg	3	DSTopp・ゼロ +ダイフレックス粗面仕上材	0.1kg	
4 DSTopp・ゼロ +ダイフレックス粗面仕上材	0.1kg	4	DSTopp・ゼロ +ダイフレックス粗面仕上材	0.1kg	

階段室床防水工事 超速硬化ウレタン吹付け工法

■ 全面修繕1回目

【平場・立上り共通】

工程	材料	使用量 (/㎡)
1	プライマー	0.15kg以上
2	超速硬化ウレタン吹付け材	1.5kg
3	仕上塗料	0.15kg

DK-クイックスプレー工法		
	材料名	使用量 (/㎡)
1	DSプライマー・エコ	0.2kg
2	エバーコートSP-200	1.5kg
3	DSトップ・エコ	0.15kg

製品一覧

製品区分	品名	荷姿・入目	適用
プライマー	USウレタンプライマー ^{※1}	16kg/缶	コンクリート下地用ウレタン系プライマー (溶剤系)
	オープライマー	16kg/缶	コンクリート下地用エポキシ系プライマー (水系)
	DSプライマー・エコ	16kg/缶	コンクリート下地用ウレタン系プライマー (弱溶剤系 ^{※2})
	プライマーPW-F ^{※1}	12kg/セット	コンクリート・金属下地用エポキシ系プライマー (溶剤系)
	層間プライマーJ ^{※1}	12kg/セット	ウレタン下地用ウレタン系プライマー (溶剤系)
	層間プライマーE	14kg/缶	ウレタン・塩ビシート下地用ウレタン系プライマー (弱溶剤系 ^{※2})
	FUプライマー ^{※1}	8kg/セット	ポリエステル樹脂トップコート下地用 ウレタンポリエステル樹脂プライマー (溶剤系)
	W-1 ^{※1}	20kg/セット	HGコート用エポキシ系接着剤 (溶剤系)
接着剤	DFボンドW ^{※1}	20kg/缶	通気緩衝シート用クロロプレン系接着剤 (溶剤系)
シート/補強布	PASシート#180	1m×15m/巻	通気緩衝シート (改質アスファルト製)
	DSシート	1m×50m/本	通気緩衝シート (ポリエステル不織布製)
	自着シート	1m×15m/巻	自着層付通気緩衝シート (改質アスファルト製)
	自着シートライト	1m×15m/巻	自着層付通気緩衝シート (ポリエステル不織布製)
	ランスロックシート	1m×15.8m/巻	機械的固定工法用防水型シート
	LSメッシュ	1.04m×100m/本	平場、立上り共通ウレタン塗膜防水用補強布 (材質:ガラス繊維)
	LSメッシュ・ソフト	1.02m×50m/本	平場、立上り共通ウレタン塗膜防水用補強布 (材質:ポリエステル繊維)
	メッシュKC-0808B	1.04m×100m/本	平場ウレタン塗膜防水用補強布 (材質:ガラス繊維)
ウレタン	DS粘着メッシュ	1.04m×100m/本	平場、立上り共通ウレタン塗膜防水用補強布 (材質:ガラス繊維 (粘着層付き))
	DSカラー・ゼロ	27kg・18kg/セット	特定化学物質無配合 2成分形ウレタン塗膜防水材 JIS A 6021:2011 高伸長形 (旧1類) 認証品
	DSカラー・ゼロ立上り用	18kg/セット	特定化学物質無配合 2成分形ウレタン塗膜防水材 JIS A 6021:2011 高伸長形 (旧1類) 認証品
	DSカラー・ゼロ 中粘度タイプ	18kg/セット	特定化学物質無配合 2成分形ウレタン塗膜防水材 JIS A 6021:2011 高伸長形 (旧1類) 認証品
	エバーコートZero-1S	18kg/缶	特定化学物質無配合 1成分形ウレタン塗膜防水材 JIS A 6021:2011 高伸長形 (旧1類) 認証品
	エバーコートZero-1S 立上り用	18kg・8kg/缶	特定化学物質無配合 1成分形ウレタン塗膜防水材 JIS A 6021:2011 高伸長形 (旧1類) 認証品
	エバーコートZero-1H	18kg/缶	特定化学物質無配合 1成分形ウレタン塗膜防水材 JIS A 6021:2011 高伸長形 (旧1類) 認証品
	エバーコートZero-1H 立上り用	18kg・8kg/缶	特定化学物質無配合 1成分形ウレタン塗膜防水材 JIS A 6021:2011 高伸長形 (旧1類) 認証品
ウレタン	エバーコートZero-1H 中粘度	18kg/缶	特定化学物質無配合 1成分形ウレタン塗膜防水材 JIS A 6021:2011 高伸長形 (旧1類) 認証品
	エバーコートSP-200	390kg/セット	特定化学物質無配合 超速硬化ウレタン防水材 (都市再生機構仕様)

ウレタン工法用

製品区分	品名	荷姿・入目	適用
トップコート	オートップ・ワン	15kg/缶	アクリルウレタン系トップコート (水系)
	エクセルトップ ^{※1}	14kg/セット	アクリルウレタン系トップコート (溶剤系)
	ダイフレックス粗面仕上材	0.5kg/箱	粗面仕上材
	DSトップ・エコ	15kg/セット	アクリルウレタン系トップコート (弱溶剤系 ^{※2})
	DSトップ・ゼロ	15kg/セット	アクリルウレタン系トップコート (TXフリー ^{※3})
	エストップ#20	1kg/袋	粗面仕上げ用ウレタンチップ
	エストップ#40	1kg/袋	粗面仕上げ用ウレタンチップ
	SQトップ ^{※1}	15kg/セット	アクリルウレタン系低汚染高耐候速乾型トップコート (溶剤系)
	HGコート ^{※1}	20kg/缶	無機質調アクリルシリコン系トップコート (水系)
	フッ素スーパートップ・ゼロ	10kg/セット	フッ素系トップコート (TXフリー ^{※3})
	ASTトップ・ゼロ	15kg/セット	アクリルシリコン系トップコート (TXフリー ^{※3})
副資材	ジョイントテープTM	100mm×50m/巻	通気緩衝シートのジョイント処理用テープ:メッシュ付
	ダイワテープS#100	100mm×100m/巻	通気緩衝シート (自着シート以外)の端末補強用メッシュ
	DFメッシュテープ	100mm×50m/巻	通気緩衝シートのジョイント処理および端末補強用メッシュ
	DDベントLA型	1個/箱	アルミダイキャスト製脱気装置 床面設置用
	ステンレスベントN	2個/箱	ステンレス製脱気装置 床面設置用
	ウォールベント	5個/箱	ステンレス製脱気装置 立上り設置用
	USキヤク剤 ^{※1}	15kg/缶	ウレタン用希釈剤
	US環境キヤク剤	12kg/缶	環境対応型希釈剤
	EM環境希釈剤	15kg/缶	環境対応型希釈剤
	Zero-1専用促進剤 Cタイプ	3.3kg/ポリビン	Zero-1専用硬化促進剤
	Zero-1専用促進剤 速硬化タイプ	3.3kg/ポリビン	Zero-1専用硬化促進剤 速硬化タイプ
ソクシン剤 (環境配慮対応タイプ)	1kg・17kg/缶	2成分形ウレタン防水材用 (DSカラー・ゼロ) 硬化促進剤	

※1 エチルベンゼン、メチルイソブチルケトン、スチレン、ジクロロメタンのいずれかが含まれているため屋内で使用する場合は特定化学物質障害予防規則の対象となります。(HGコートには含まれていませんが、HGコート用プライマー「W-1」にエチルベンゼンが含まれています。)

※2 弱溶剤系とは、トルエンやキシレンの他、有機溶剤中毒予防規則の対象物質を配合していないことを言います。

※3 TXフリーとは、シックハウス症候群誘発物質として規制対象となっているトルエンやキシレンを配合していないことを言います。